2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名	株式会社　安永		上場取引所　東
コード番号	7271	ＵＲＬ　https://www.fine-yasunaga.co.jp/	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）安永　暁俊	
問合せ先責任者	（役職名）管理本部長	（氏名）中川　聖志	ＴＥＬ　0595-24-2122
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月14日

決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

百万円未満切捨て

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	17,390	6.5	636	△16.9	615	△18.1	368	△38.5
2026年３月期中間期	16,324	11.1	765	839.7	751	594.9	598	947.3

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,067百万円（490.7%）　2026年３月期中間期　180百万円（△61.8%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	35.72	―
2026年３月期中間期	58.13	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	46,101	15,590	33.8
2026年３月期	42,254	14,687	34.8

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　15,589百万円　2026年３月期　14,687百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	7.00	―	16.00	23.00
2027年３月期	―	11.00			
2027年３月期（予想）			―	27.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	9.0	2,000	△9.7	1,800	△17.0	1,300	△30.5	126.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	12,938,639株	2026年３月期	12,938,639株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	2,635,309株	2026年３月期	2,635,309株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	10,303,330株	2026年３月期中間期	10,303,330株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（重要な後発事象） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の業績は、売上高173億90百万円（前年同期比6.5%増加）、営業利益６億36百万円（前年同期比16.9%減少）、経常利益６億15百万円（前年同期比18.1%減少）、親会社株主に帰属する中間純利益３億68百万円（前年同期比38.5%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当期第１四半期連結会計期間より、従来「エンジン部品事業」としていた報告セグメントの名称を「部品事業」に変更しております。当該変更は、量産における製造・品質管理のノウハウを活用し、電子部品向け微細形状加工に係る試作・量産部品の供給を開始したことにより事業領域が拡大したことを踏まえ、事業実態をより適切に表現するために行うものであります。

なお、当該変更はセグメント名称の変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

（部品事業）

部品事業の売上は、前年同期と同水準の推移となりましたが、中東情勢の影響等による一部顧客の生産調整や生産終了等に伴う製品構成の変化により、収益性は低下しました。その結果、売上高122億37百万円（前年同期比1.1%減少）、営業利益２億22百万円（前年同期比70.5%減少）となりました。

（機械装置事業）

機械装置事業は、自動車メーカー向け案件が堅調に推移しました。また、既存設備の改造・メンテナンス等のアフターサービスも堅調に推移しました。その結果、売上高22億92百万円（前年同期比21.2%増加）、営業利益１億92百万円（前年同期は営業損失78百万円）となりました。

（環境機器事業）

エアーポンプの売上は堅調に推移し、ディスポーザについても、新築マンション向けを中心に引き続き好調な販売を維持したものの、中東情勢や材料価格の高騰等の影響により、収益性は低下しました。その結果、売上高27億81百万円（前年同期比16.5%増加）、営業利益１億89百万円（前年同期比2.7%増加）となりました。

（その他の事業）

当セグメントは、運輸事業及びサービス事業を含んでおります。

売上高３億69百万円（前年同期比2.0%増加）、営業利益21百万円（前年同期比66.1%増加）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ38億47百万円（前連結会計年度末比9.1%）増加し、461億１百万円となりました。

（流動資産）

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ19億68百万円（前連結会計年度末比9.1%）増加し、237億４百万円となりました。

この増加の主な要因は、受取手形及び売掛金の増加８億35百万円や仕掛品の増加７億93百万円等によるものであります。

（固定資産）

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ18億78百万円（前連結会計年度末比9.2%）増加し、223億97百万円となりました。

この増加の主な要因は、有形固定資産の増加16億66百万円等によるものであります。

（流動負債）

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ23億30百万円（前連結会計年度末比12.9%）増加し、203億60百万円となりました。

この増加の主な要因は、短期借入金の増加17億円や支払手形及び買掛金の増加３億円等によるものであります。

（固定負債）

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ６億14百万円（前連結会計年度末比

6.4%）増加し、101億51百万円となりました。
この増加の主な要因は、長期借入金の増加６億90百万円等によるものであります。

（純資産）
当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ９億２百万円（前連結会計年度末比6.1%）増加し、155億90百万円となりました。
この増加の主な要因は、為替換算調整勘定の増加５億65百万円やその他有価証券評価差額金の増加１億53百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月14日公表の連結業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,805	7,049
受取手形及び売掛金	4,945	5,781
電子記録債権	1,053	851
商品及び製品	2,718	2,819
仕掛品	1,268	2,062
原材料及び貯蔵品	2,957	3,441
未収入金	416	57
その他	1,570	1,640
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	21,735	23,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,122	14,902
減価償却累計額	△8,994	△9,159
建物及び構築物（純額）	5,127	5,743
機械装置及び運搬具	33,429	33,328
減価償却累計額	△28,806	△28,964
機械装置及び運搬具（純額）	4,623	4,363
工具、器具及び備品	5,071	5,122
減価償却累計額	△4,679	△4,722
工具、器具及び備品（純額）	391	400
リース資産	714	771
減価償却累計額	△420	△455
リース資産（純額）	294	316
使用権資産	149	185
減価償却累計額	△85	△84
使用権資産（純額）	63	101
土地	2,443	2,857
建設仮勘定	4,705	5,534
有形固定資産合計	17,650	19,317
無形固定資産	135	122
投資その他の資産		
投資有価証券	1,144	1,367
退職給付に係る資産	1,319	1,319
繰延税金資産	94	74
その他	177	199
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,732	2,957
固定資産合計	20,518	22,397
資産合計	42,254	46,101

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,645	2,945
電子記録債務	547	779
短期借入金	8,500	10,200
１年内返済予定の長期借入金	3,069	3,163
未払金	1,598	1,565
リース債務	128	120
リース負債	25	34
未払法人税等	306	118
賞与引当金	498	519
工事損失引当金	5	1
設備関係支払手形	0	―
その他	703	912
流動負債合計	18,029	20,360
固定負債		
長期借入金	7,338	8,029
長期未払金	876	695
リース債務	152	158
リース負債	46	72
繰延税金負債	573	626
役員退職慰労引当金	63	66
退職給付に係る負債	392	408
資産除去債務	93	93
固定負債合計	9,537	10,151
負債合計	27,567	30,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	2,114	2,114
利益剰余金	7,927	8,130
自己株式	△1,517	△1,517
株主資本合計	10,667	10,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	671	825
為替換算調整勘定	2,600	3,166
退職給付に係る調整累計額	747	727
その他の包括利益累計額合計	4,019	4,719
非支配株主持分	0	0
純資産合計	14,687	15,590
負債純資産合計	42,254	46,101

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	16,324	17,390
売上原価	13,513	14,595
売上総利益	2,811	2,795
販売費及び一般管理費	2,045	2,158
営業利益	765	636
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	17	20
為替差益	54	33
受取補償金	－	40
受取賃貸料	8	4
その他	16	36
営業外収益合計	105	142
営業外費用		
支払利息	108	161
その他	11	1
営業外費用合計	119	163
経常利益	751	615
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
減損損失	0	－
固定資産売却損	－	0
固定資産除却損	0	1
特別損失合計	0	2
税金等調整前中間純利益	752	615
法人税、住民税及び事業税	209	235
法人税等調整額	△56	11
法人税等合計	153	247
中間純利益	598	368
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	598	368

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	598	368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115	153
為替換算調整勘定	△493	565
退職給付に係る調整額	△40	△20
その他の包括利益合計	△418	699
中間包括利益	180	1,067
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	180	1,067
非支配株主に係る中間包括利益	0	0

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,367	1,435	2,388	16,191	133	16,324	－	16,324
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	455	－	455	228	684	△684	－
計	12,367	1,890	2,388	16,647	362	17,009	△684	16,324
セグメント利益又は損失(△)	753	△78	184	860	12	872	△106	765

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失(△)の調整額△106百万円は、セグメント間取引消去であります。

３　セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,237	2,241	2,781	17,260	129	17,390	－	17,390
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	50	－	50	240	291	△291	－
計	12,237	2,292	2,781	17,311	369	17,681	△291	17,390
セグメント利益	222	192	189	604	21	625	10	636

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。

３　セグメント利益、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの名称変更）

当期第１四半期連結会計期間より、従来「エンジン部品」としていた報告セグメントの名称を「部品」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（重要な後発事象）
該当事項はありません。